

## 横田基地におけるオスプレイ離発着状況の目視確認等の終了について（口頭要請）

令和元年10月9日、北関東防衛局HPにより「横田飛行場におけるCV-22オスプレイ離発着状況の目視確認及び離発着回数の情報提供終了について」と題して、横田基地でのCV-22オスプレイの日々の目視確認及び毎月の離発着回数の情報提供を終了する旨の発表があった。

本町においては、平成25年にCV-22オスプレイの横田基地配備が示唆されて以来、複数回に渡り、国に対して、周辺自治体への正確な情報提供と、十分な説明責任を果たすよう要請してきた。

ところが国は、平成30年の正式配備から3か月後の本年1月には、毎日実施していた目視情報の提供を月1回の集計情報に変更するとともに、土曜日及び日曜日の目視を中止した。今回は、正式配備後1年を経過し、離発着状況の継続的・定量的な情報提供が一定の役割を果たしたとして、10月以降の目視情報の提供を終了すると通告してきたところである。

国は、今後もCV-22オスプレイの飛行に関する情報が得られれば関係自治体に情報提供するとしているが、2024年頃までにさらに5機のCV-22オスプレイの追加配備が予定されている中、本町の住民は、依然としてオスプレイの運用に不安を感じ、関心も高い状況にある。

については、次のとおり要請する。

- 令和元年10月1日以降も、横田基地におけるオスプレイの目視による情報提供を継続すること
  
- CV-22オスプレイについては、本町上空を飛行する姿が度々目撃されていることから、このような取組を終了する予定がある際には、隣接する自治体のみならず、前もって本町へも情報提供すること

令和元年10月11日

北関東防衛局長 松田 尚久 殿

日の出町長 橋本 聖二